

研修参加要項

1. 参加条件

研修期間中の潜水体験時における健康状態が安全管理上問題ない方。お申込書類にあります「医学証明書／病歴書」において研修中の安全管理上に影響がないと確認させていただくことが出来た方。(詳しくは次項「5. 安全対策 - 」をご確認ください。)

2. 研修費用及び最小人員

基本3泊4日コース : 125,000円(交通費・宿泊費 除く)
1日体験コース、管理者候補対象研修(1ヶ月)などのカスタマイズをご希望の場合は、別途お見積りさせていただきます。

研修費用に含まれるもの : 受講料(講習費及び教材費含む)
潜水体験用器材費
施設使用料
保険料 / 次項(6. 保険)の保険料
食事代 / 2昼食(2日目、3日目)

研修費用に含まれないもの : 旅費交通費及び宿泊費

最小催行人数 : 4名様～

3. 研修の申し込み～受講まで

期限	お申し込み～受講まで流れ	
開催3ヶ月前	仮予約	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日程調整 ・ ヒアリング
	プログラミング お見積提示	
開催2ヶ月前	お申し込み	<p>お申し込みの前に、本「潜水体験研修参加要項」を必ずご確認ください。お申し込みは、原則として研修開始日の2ヶ月前までにお願いたします。</p> <p>所定の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 潜水体験研修参加申込書(企業様用) ・ 参加者一覧 ・ 潜水体験研修参加申込書(個人様用) ・ 医学証明書／病歴書 <p>に必要事項をご記入の上、FAX もしくは 郵送にてお申し込み下さい。</p>
申込書類到着後 1週間以内	ご請求書送付	お申し込み受付完了(申込書類到着後1週間)後、「請求書」をお申し込みご担当者様宛にお送りさせていただきます。お申込書類発送後10日を過ぎても請求書が届かない場合は、お手数ですが当社までご連絡ください。
開催1ヶ月前	お振り込み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講料は全額前納とさせていただいております。請求書に記載されている【振込み期日】までにお振り込みをお願いいたします。期日までにお振り込みが不可能な場合は、ご連絡ください。 ・ ご連絡無く、振込み期日までにお振り込みが無い場合は、お申し込みを取り消させていただく場合がございますので、予めご了承ください。 ・ 尚、恐れ入りますがお振り込みの際の振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。
	お申し込み完了	受講料の入金確認をもちまして正式なお申し込みとさせていただきます。
開催3週間前	研修スケジュール送付	研修スケジュール(詳細)を、研修開催の3週間前を目安にお申し込みご担当者様宛にお送りさせていただきます。
潜水体験研修 実施		

4. 研修の変更・取消・中止

研修内容変更手数料

お申し込み完了後、お客様の都合により研修内容の変更をされる場合は、変更手続きにより発生いたしました手数料をご請求させていただきます。尚、研修日程等の都合により、変更のご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

日程変更・取消手数料

お申し込み完了後、お客様のご都合により日程変更またはお申し込みの取消をされる場合は、次の料率で取消手数料を申し受けます。尚、お客様のご都合により当社からの返金が生じた場合は、振込手数料を差し引いた額にて送金させていただきますので予めご了承ください。

【取消手数料の設定】

開催1ヶ月前～8日前	25%
開催7日前～2日前	50%
開催前日～当日	100%

研修開催前に天災地変・航空便欠航等の事情により研修の開催を中止した場合は、研修費の全額を払い戻しいたします。当社の責に帰すべき事由により研修の実施が不可能となった場合は、お客様は取消料を支払うことなく、お申し込みの取消しまたは日程変更ができます。

当社はお客様の安全を最優先しております。お客様の安全を考え、安全の確保ができないと判断させていただいた場合は、研修開始後でも、研修の中止をさせていただくことがあります。尚、当社の責に帰さない事由による中止の場合は、研修費のご返金は致しかねますので予めご了承ください。

5. 安全対策

潜水体験には、スクーバダイビング指導団体(PADI・SSI)の教育プログラムを活用します。

スクーバダイビングとは、スクーバ(自給式水中呼吸装置)という潜水用具を用いて行う潜水を指します。

医学証明書/病歴書のご確認

前項の通り、本研修は安全基準を有するスクーバダイビング指導団体(PADI・SSI)の教育プログラムを活用して行います。スクーバダイビング指導団体のプログラムに則し、事前に健康状態の確認をさせていただきます。

研修の参加に関しましては、日頃健康であれば特に問題はありませぬ。しかし、過去(現在)において下記のような病歴をお持ちの方は、事前に医師による診断をお願いしております。

喘息などの呼吸器官系
狭心症などの心臓系
耳の炎症などの耳鼻系
高血圧などの循環器系
皮膚硬化症などの皮膚系
その他てんかん
糖尿病などの病歴をお持ちの方
体のどこかに異常がある方
妊娠されている方

お申込書類にあります「医学証明書/病歴書」は、お申し込みされる前に、担当医(医師)の検診が必要かどうかを決定するためのものです。「医学証明書/病歴書」のチェック項目に1つでも該当する方は、医師の診断を受けていただき、「医学証明書/病歴書」裏面に医師による診断結果を記載していただく必要がございます。参加者の方の安全面における重要事項となりますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

指導者・ダイビングインストラクター

スクーバダイビング指導団体に所属登録しており、当社の社員又は、当社が定める覚書を締結した者で、ダイビングを安全に行うための潜水技術と、潜水前の準備と計画の必要性の認識、潜水後の注意事項、さらに危険の予見の必要性の認識とその手法の習得、及びダイビング中に予見されるトラブルに対処できる精神のコントロール手法の習得を有する者。

潜水体験用使用器材

マスク(水中用メガネ)、スノーケル、呼吸器、予備呼吸器、残圧計、深度計、浮力調整具、保護用スーツ、保護用グローブ、ブーツ、足ヒレ、重り、ボンベ(空気が充填されたタンク)

上記器材に関しては、年一度の検査点検及び使用前点検を行い、必要に応じて参加者へ貸与致します。又、使用前には必ず、指導者による各器材の取扱い及び使用方法、注意点の説明を行い、利点や目的を参加者の方がご理解いただいた上で使用可能としております。尚、各器材の調整や、水面又は水中での動作コントロールは、状況に応じて担当指導者が完全にコントロールを行う場合があります。

潜水体験開催の可否判断

研修期間中すべての行動に関して、参加者及び指導者の安全を最優先に判断し決定します。

天候及び海洋状況などの影響で、開催予定海域(海洋)での安全開催が難しいと予想される場合には、前日もしくは当日の朝に、当社と共催者(当日の担当スタッフ)にて協議を行い開催場所の変更又は可否を決定し、参加者へ報告致します。

開催中止の基準

沖縄気象台(気象庁)が海上風警報を発令し、風速14M以上、波高3M以上の予報になった場合には、船舶を使用している開催は中止と致します。また、開催場所の変更に伴い、沖縄本島海岸の海洋場所にて開催する場合、参加者の方及び指

導者が入水及び出水時に安全性が確保できないと当社及び共催者(当日の担当スタッフ)が判断した場合は、研修期間中であっても、気象や海上の注意報、警報に関係なく中止と致します。

プログラム中の安全管理体制

潜水体験研修では、円滑な進行と安全運営を行うため、指導者及びスタッフが各自の役割を適切に且つ安全に遂行できるよう組織的な人員配置を行っております。

【人員体制の役割と内容】

統括責任者：運営に関する責任者。全体の進行状態管理、安全管理、スケジュール管理、緊急時のコントロール、全スタッフの行動管理を行う。

副統括者：統括責任者同等の役割と知識を有し、統括責任者の補助及び、安全面での管理補助を行う。

グループリーダー：2名1組、最大4名2組の指導実施及び安全管理、担当インストラクターの管理を行う。

担当インストラクター：最大2名1組の指導実施及び安全管理を行う。

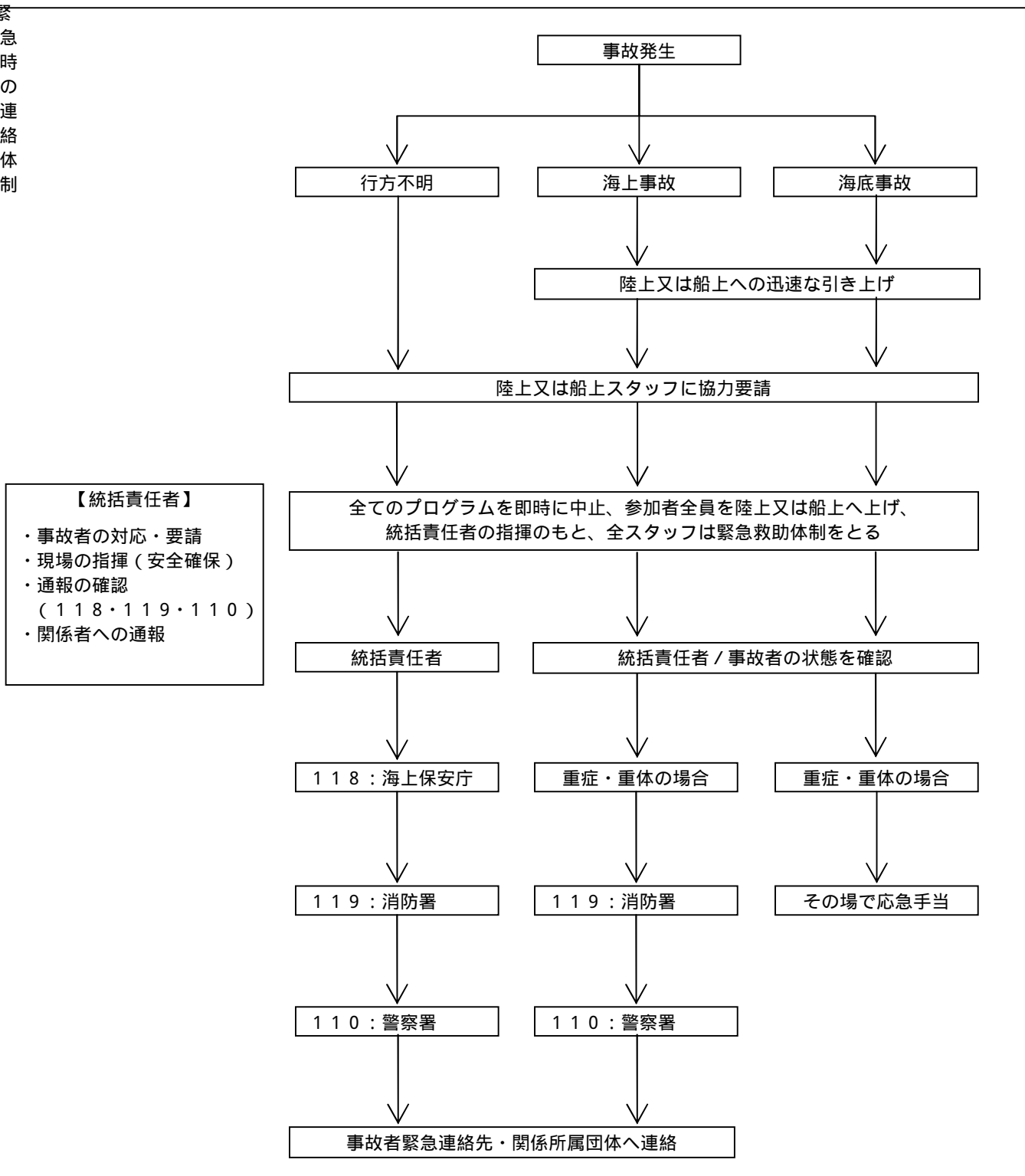
【インストラクター対参加者の安全実施比率基準】

限定水域(プールなど足の立つ場所)での潜水体験時 …… インストラクター1名：参加者4名

海洋水域(水深がある場所)での潜水体験時 …… インストラクター1名：参加者2名

スノーケル体験時 …… インストラクター1名：参加者10名
(浮力を有する保護スーツ着用時のみ)

緊急時の連絡体制



- 【統括責任者】
- ・ 事故者の対応・要請
 - ・ 現場の指揮（安全確保）
 - ・ 通報の確認
(118・119・110)
 - ・ 関係者への通報

【緊急連絡先】

海上保安庁(118)	: 第11管区海上保安庁	098 - 867 - 0118	
警察署(110)	: 那覇警察署	098 - 836 - 0110	
	糸満警察署	098 - 995 - 0110	
医療施設	: 琉球大学医学部附属病院	098 - 895 - 3331	(急患は24時間体制)
	南部徳州会病院	098 - 998 - 3221	(急患は24時間体制)
	沖縄セントラル病院	098 - 854 - 5519	
DAN JAPAN		045 - 228 - 3066	
指導団体 SSI JAPAN		03 - 6459 - 6633	
	PADI JAPAN	03 - 5721 - 1731	

6. 保険

当社では、万が一の事故に備え下記傷害保険に加入しております。

補償内容

クオリアダイブの管理下中(集合から解散までの間)の急激かつ偶然な外来の事故により参加者がケガをされた場合

補償金額

保険金の種類		保険金をお支払いする場合	
傷害保険金	死亡保険金	1200万円	事故によるケガ のため事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合
	後遺障害保険金	最高1200万円	事故によるケガ のため事故の日からその日を含めて180日以内に後遺障害 が生じた場合
	入院保険日額	7,000円	事故によるケガ の治療のため病院または診療所へ入院(入院に準ずる状態を含みます。)され、平常の生活またはお仕事ができない場合
	手術保険金	7万円～28万円	入院保険金をお支払いする場合で、そのケガ の治療のために、事故の日からその日を含めて180日以内に所定の手術 を受けられたとき
	通院保険日額	3,500円	事故によるケガ のため 平常の生活またはお仕事に支障が生じ、通院 された場合 骨折等のケガ を被った部位を固定するために医師の指示によりギブス等を常時装着した結果、平常の業務に従事することまたは平常の生活に著しい支障が生じたと引受保険会社が認めた場合

【 印の用語のご説明】

「ケガ」とは、急激かつ偶然な外来の事故によって身体に被った傷害をいいます。なお、細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は、ケガには含みません。

「急激」とは「事故が突発的で、傷害発生までの過程において時間的間隔がないこと」を意味します。「偶然」とは「保険事故の原因または結果の発生が被保険者にとって予知できない、被保険者の意思に基づかないこと」を意味します。「外来」とは「保険事故の原因が被保険者の身体外部からの作用によること、身体に内在する疾病要因の作用でないこと」を意味します。

「所定の手術」とは、病院または診療所で受けた手術で、かつ、約款に手術名が列挙されている手術をいいます。補償の対象となる具体的な手術名は、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

「通院」とは、医師による治療が必要な場合において、病院または診療所に通い、医師の治療を受けることをいいます。また、往診を含みます

保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)

保険契約者や被保険者または保険金を受け取る方の故意によるケガ

自殺行為、犯罪行為または闘争行為によるケガ

無資格運転、酒酔い運転(アルコールの影響によって正常な運転ができないおそれがある状態での運転をいいます。)または麻薬等を使用して運転している間のケガ

脳疾患、疾病または心神喪失によるケガ

妊娠・出産・流産、外科的手術その他の医療処置によるケガ(ただし、「引受保険会社が保険金を支払うべきケガ」を治療する場合を除きます。)

地震・噴火またはこれらを原因とする津波によるケガ

戦争・暴動等によるケガ(テロ行為によって生じたケガに関しては、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約条項により、保険金の支払対象にしています。)

核燃料物質等の放射性、爆発性等による事故または放射能汚染によるケガ

原因のいかなを問わず、頸(けい)部症候群(いわゆる「むちうち症」)・腰痛その他の症状を訴えている場合でも、それを裏付ける医学的他覚所見のないもの

細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は、補償の対象にはなりません。

引受保険会社 : 三井住友海上火災保険株式会社

代理店 : 株式会社ニッフェル

7. 個人情報保護方針

当社は、当社が取り扱う全ての個人情報を適切に保護することが重要であると認識し、以下のように会社として取り組んでおります。

個人情報の収集

当社は、業務上必要な範囲で、かつ適法で公正な手段により個人情報を取得します。

また、お客様ご自身以外からお客様の個人情報を収集するときは、お客様ご自身の同意を得るものとします。

個人情報の利用目的

当社は、研修プログラム、ダイビングプログラム、マリンプログラムの運営・実行およびこれらに付帯・関連するサービスの提供を行う上で取得した個人情報を、下記当該業務の遂行に必要な範囲内で利用し、その他の目的には利用しません。

- お客様が参加される各種プログラムの実行
- 各種プログラムの参加前・参加後のアンケートのお願い
- 問い合わせ、依頼等への対応
- イベント、キャンペーン、モニター企画などのご案内
- 統計資料の作成
- ダイビング指導団体への認定書の申請
- 保険会社へのダイビング傷害保険加入手続き
- 何らかの理由でお客様に連絡をとる必要が生じた場合

管理と保護

当社は、お客様の個人情報への不正なアクセス及び個人情報の紛失・改ざん、漏洩等の危険に対し、適切かつ合理的なレベルの安全対策を実施します。

委託先の管理

当社は個人情報の取り扱いの全部、または一部を当該業務先に委託する場合があります。この場合、個人情報を適正に取り扱っていると認められる委託先(以下「業務委託先」といいます)を選定し、委託契約等において、個人情報の管理、秘密保持、再提供の禁止等、お客様の個人情報の漏洩等がないように必要な事項を取り決めるとともに、適切な管理を実施させます。

利用の停止

お客様がお客様ご自身の個人情報を提供された場合、当社から、お客様が興味を示されると思われる情報等を電子メール、その他の方法でお届けすることがあります。お客様がこれらの情報配信を希望されない場合は、ご連絡をいただければ直ちに情報の配信を停止します。

第三者への開示

当社は下記のいずれかに該当する場合を除き、お客様の個人情報を、お客様ご自身の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示、提供することはありません。

法令に基づく場合

公衆衛生向上または児童の健全な育成推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けたものが法令の定める業務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

人の生命、身体、財産の保護するために必要がある場合であって、本人の同意をえることが困難であるとき

ダイビング指導団体との情報の共有

当社がお客様よりご提供いただいた個人情報を含む下記情報については、ダイビング指導団体と共同で利用いたします。

お客様の氏名、住所、連絡先電話番号、電子メールアドレス、年齢、生年月日、性別、認定ランク、認定日、認定インストラクター名

ダイビングの指導団体が前項に基づき共同で利用する目的は下記の通りです。

認定証(Cカード)の発行及び管理、ダイビングの安全性と顧客満足度向上のための調査、公衆実施態様の適正調査

ダイビングの指導団体において個人情報を管理する責任者の部署・氏名については下記にお問い合わせ下さい。

訂正等

当社は、お客様から、お客様自らの個人情報の確認、訂正、削除のお申し出があった場合には、合理的な範囲で遅滞なく対応いたします。

改善について

当社は、本個人情報保護方針の内容を継続的に見直し、その改善につとめてまいります。

2008年4月1日

クオリアダイブ株式会社

代表取締役社長 田中 正次

お客様の個人情報の取り扱いについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

〒901-0152

沖縄県那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター4F(405)

T E L : 098-852-8131

F A X : 098-852-8132

E-mail : ji@qualiadive.com

U R L : <http://www.qualiadive.com>

クオリアダイブ株式会社

8. 持参品・服装等

持参品

筆記用具

タオル

日焼け止め(必要な方)

帽子(必要な方)

水着

体験実習時は、水着の上から体にフィットした保護スーツを着用いたします。男性は、丈が長くゆったりとしたデザインの水着よりも、体にフィットした水着、女性はワンピース型よりもセパレート型の水着が、保護スーツの着脱時やお手洗いの際に便利です。また、フリル等の飾りや大きな飾りがついているデザインの水着は動きにくくなりますのでご注意ください。

ビーチサンダル

足場が悪い環境もございますので、厚底のものはお控え下さい。

酔い止め(必要な方)

車や船等の乗り物酔いをご心配な方は、ご自身に合ったタイプの物を事前にご準備下さい。

服装

気温差を考慮いただきご持参下さい。(基本は軽装:動きやすい服装)

海洋実習時は、濡れても差し支えない服装にてご参加下さい。

(Tシャツ、短パン、滑りにくい靴又はビーチサンダル、上に羽織るもの)

日中と夜間の温度差がありますのでご注意ください。

視力矯正の必要な方

体験実習では、水中用マスク(度付きあり)を使用致しますので、眼鏡をかけたままでの実習はできません。眼鏡の収納ケースをお忘れなくお持ち下さい。コンタクトレンズの使用は可能ですが、万一紛失された場合には、当社では一切の責任を負いかねます。コンタクトレンズをご使用している方は、紛失のトラブルを避ける為、眼鏡でのご参加をお勧めします。使い捨てタイプを使用されている方は、紛失時に備え、予備のコンタクトレンズをご用意下さい。尚、マスクの調整時、レンズのケースが必要になりますのでご用意下さい。

貴重品管理

貴重品の管理は、自己責任にて管理をお願い致します。研修時には貴重品をお預かりできる設備がございませんので、貴重品はホテルのフロント又はセーフティーボックスをご利用下さい。万一紛失した場合には、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

健康管理

健康管理には十分にご注意下さい。

実習当日に、体調が悪い場合は無理をせずスタッフにお申し出下さい。

実習前夜の深酒や、実習前後の飲酒は禁物です。

実習前後の薬の服用はお控え下さい(酔い止め薬以外)。

研修前夜及び研修中は、十分に睡眠をとるようにお願い致します。

その他、健康上不安な場合等、遠慮なくスタッフまでお申し出下さい。